

## 伏見稲荷大社周辺の交通渋滞の状況について

### 1 現況

伏見稲荷大社（以下「大社」という。）は、近年、国内外からの観光客が急増し、休日には、観光に訪れる車両が地域の生活道路である本町通に多数流入し、頻繁に交通渋滞が発生している。特に、東福寺周辺等において交通対策が実施される秋の紅葉シーズンには、大社はもとより本町通周辺の寺社仏閣を訪れる観光客の車両が本町通に殺到し、深刻な渋滞が起こっている。

地域住民にとっては、通行に著しい支障を来すことはもとより、消防車や救急車といった緊急車両が渋滞に巻き込まれ、緊急事案に対応できないことが懸念されている。

### 2 これまでの経過

- 平成26年 伏見稲荷大社が、旅行口コミサイト トリップアドバイザーの「外国人に人気の日本の観光スポット2014」で第1位となる（2018まで5年連続1位）。
- 平成28年 地域から伏見稲荷大社周辺道路の交通対策について要望が提出される。
- 平成28年11月 パークアンドライド駐車場への誘導看板の増設
- 平成29年 1月 伏見稲荷大社第2駐車場の利用時間延長及び第3駐車場の常時供用開始
- 平成29年 3月 本町通が二輪についても北向一方通行となる
- 平成30年 4月 稲荷大社前（北行）バス停に本市交通局が待合スペースを新設

### 3 位置図

